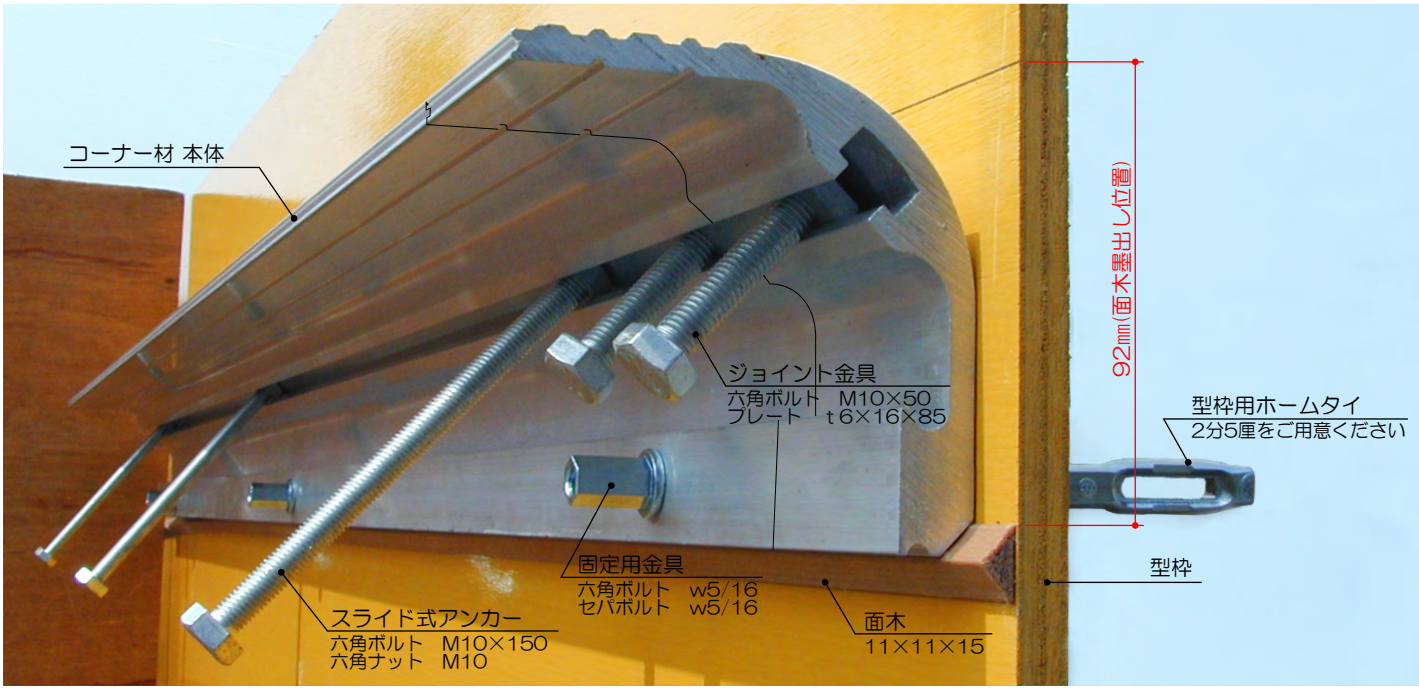
アルミ製コーナー材 取付説明書［ノーマルタイプ］

型枠取付状況

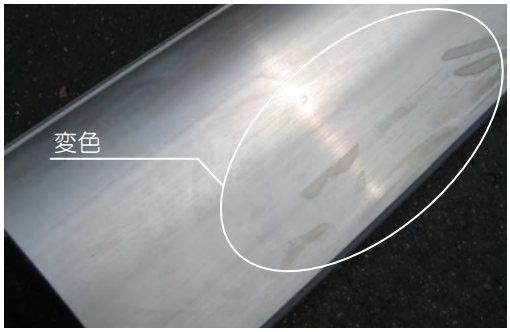


施工上の禁止・注意事項

禁止

スライド式アンカーを鉄筋と溶接しないでください。

・電食による腐食・脱落の原因となりますので、配筋や差筋など異種金属との溶接・接触は絶対にしないでください。



注意

無塗装品の表面の変色は品質上問題ありません。

・気候や保管状況によっては無塗装品の表面に変色が生じる場合があります。（高温多湿・雨ざらしでの保管はさけてください。）

※ アルミ合金の物性上、酸化被膜の形成条件の違いによって起こる現象で品質には問題ありません。

※ 設置後、時間が経過するとコーナー材の表面全体に酸化被膜が形成され安定した表面色に落着きます。

施工を行うにあたって

●天端面の養生処理

天端ノンスリップ部は養生テープなどで養生するとコンクリート打設後の清掃がしやすくなります。

注）養生テープは長期間放置すると粘着剤がはがれなくなる恐れがありますのでコンクリート打設後速やかにはがすことをお勧めします。

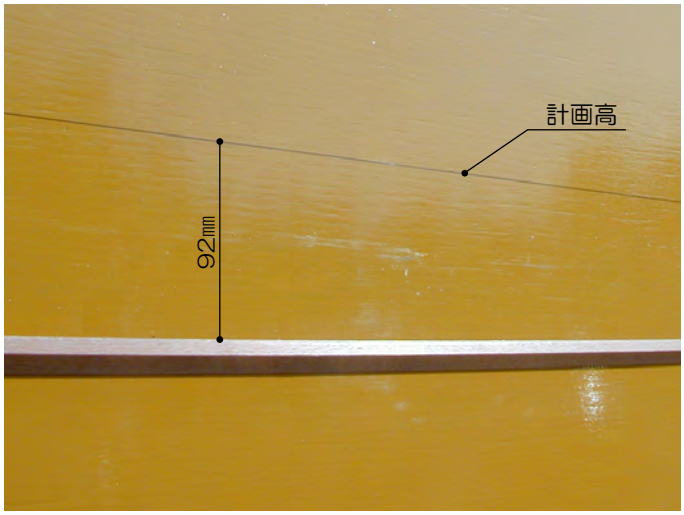
●本体切断

コーナー材本体はアルミ製なので切断機で簡単に寸法カットが行えます。

注）塗装品の場合は、切口を付属の塗料でタッチアップしてください。

取付手順

① 面木取付



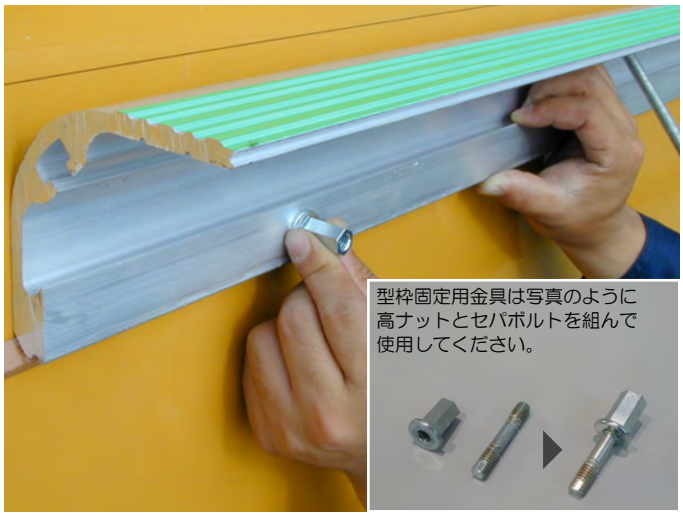
計画高から92㎜下がりの位置に面木をセットします。

② 固定孔あけ

本体を面木の上にのせ、あらかじめ工場で加工された固定孔からキリで型枠に孔をあけます。

※ 本体の固定孔はΦ9.3㎜です。

③ 本体固定



型枠固定用金具をセットし固定孔に差込み、表側から型枠用2分5厘のホームタイで固定します。

※ ホームタイは付属されていません。

④ スライド式アンカー セット

スライド式アンカーを定位置にセットします。

※標準ピッチは700㎜以内です。
　詳しくは承認図を確認してください。

⑤ ジョイント金具 セット

つき合わせ部はジョイント金具をセットします。

⑥ プラスチック栓 打込み

型枠脱型後、固定用孔にプラスチック栓を打込んでください。